

ごあいさつ



北海道訪問看護ステーション連絡協議会
会長 今野 好江

平成5年に北海道訪問看護ステーション連絡協議会は訪問看護師の質の向上を図り、訪問看護業務の発展に寄与することを目的に発足されました。訪問看護事業がスタートして23年たち、2025年問題を迎えるまであと数年となってきています。

訪問看護アクションプラン2025では、訪問看護師が目指す姿が明記されています。訪問看護の使命の一つには24時間365日どこの場所でも質の高い看護サービスを届ける仕組みを作ることです。それらを実現していくためには、訪問看護師を確保し、教育体制を整え、訪問看護の見える化をしていくことです。北海道は広域ですので、地域に介護や医療のサービスが不足している地域も多くあります。地域の方々に訪問看護を知っていただき、多職種と連携をし、地域住民が暮らしたい地域で最期まで暮らせる環境を作っていくことも訪問看護師としての使命です。

会員の事業所の声を聴き、新卒訪問看護師からプラチナ訪問看護師まで多くの看護師が働き続けられるために、国や地方自治体へ働く環境整備をするための提言をしていく役割も協議会では担っています。ぜひ多くの訪問看護事業所に会員になっていただき、いろいろな声を聴かせてください。

北海道訪問看護ステーション連絡協議会では、地域の住民に信頼をしていただける訪問看護事業所を運営していくために、訪問看護師同士の横のつながりを持ち、お互いに切磋琢磨できる協議会を運営していきたいと思っております。今後も北海道訪問看護ステーション連絡協議会をよろしく願います。